



南幌町議会議員
側瀬 敏彦

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

町民皆様には、輝かしい新春を迎えられ、謹んでお慶びとお祝いを申し上げます。

また、日頃より議会・議員個々の活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、国政の流れから経済は深刻なデフレ状態から脱却し、中心都市圏では経済状況は改善されつつあります。

その一方で地方は円安の影響を受け、生活必需品や燃料・輸入原材料の高騰で中小零細企業・第一次産業・一般家庭は景気回復の影響を感じることができないまま、政府は年末に国論を十分に審議せずに衆議院を解散し、政権選択の選挙に打って出ました。

低投票率でも国民の民意を汲みとったとし、国政は大きく様変わりしていくと思われまます。

また、消費増税が社会保障や福祉、教育に担保されるのか、法の改正や今後の『環太平洋経済連携協定(TPP)』交渉での国益と国民の生活がどのように保障されるのか、行方が懸念されるところであります。

国では「まち・ひと・しごと」の旗頭のもと、地域創生に踏み込んできました。

各自治体の地域力が試されている新たな政策です。

このことは、いかに町単独で特色ある政策を模索するか、近隣市町連携で模索するかで地域間格差が生じる事柄であると考えますし、官民一体となった施策で南幌町の位置づけをどう進めていくのか問われています。

昨年、我が町は災害もなく、第一次産業の農業が天候にも恵まれ4年続けて好調な作柄となったことは喜びに堪えないところです。また、町の活性化のために多くの町民有志が自主的に企画したイベントが開催され、町内外から多くの参加者の中、盛会であったことにあため感謝と敬意を表します。

今後、議会としてより一層、町の未来を見つめ地域に根差した施策を推進し、南幌町の地域力強化に積極的に取り組んでいく所存であります。

今春は町議会議員の改選の年になりますが、これまでお寄せいただいたご指導ご協力に感謝申し上げますとともに、新議会に格別のご協力ご鞭撻をお願いいたします。

結びになりますが、町民皆様のご多幸と更なる南幌町の発展をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

年頭のあいさつ

南幌町長

三好 富士夫



新年を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、町政各般にわたり町民の皆様の格別のご支援ご協力を賜わり、感謝を申し上げます次第です。

昨年は、全国的に台風や大雨による土砂被害や御嶽山の噴火など、自然災害が数多く発生したところですが、被災されました皆様に対し、改めて衷心より哀悼の意を表するとともに、心よりお見舞い申し上げます。

本町は9月10日から11日に石狩・空知・胆振地方を襲った大雨により特別警報が出されましたが、幸いにして大きな被害もなく農作物もほぼ順調な作柄となったところ です。

また、本町の小中高校生が各種スポーツや芸術文化において全国、全道の大会で活躍し大変嬉しく思っております。今後も、我が町の子もたちが各方面で活躍できる環境づくりを進めていかなければと強く感じているところ です。

新たに中学生に国際感覚を養うため取り組んだ「中学生国際留学プログラム事業」は、カナダ・ラングレー市で語学研修やホームステイを行うなど、子どもたちにとって貴重な体験となり、これからの国際化社会の中で活躍できる人材が、我が町からも育ってくれることを願っています。

本年4月には、旧南幌小学校を跡利用し、公民館及び図書館施設などの機能を有する生涯学習の総合施設として「南幌町生涯学習センター」をオープンいたしますので、多くの町民の皆様にご活用いただければと思います。

今後も経済状況や人口減少、高齢化など社会環境の変化に対応していけるよう、引続き行財政改革に取り組みながら、効率的かつ計画的な財政運営に努め、次世代につながる夢のある故郷づくりに向けて、第5期総合計画・後期基本計画に掲げた施策を中心に町政を推進すべく、全力を挙げ取り組んでまいりたいと決意を新たにしております。

町民の皆様におかれましては、町政発展のため、より一層のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご家族様とも、ご健康で幸多い年であることを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。